



「あの頃僕も私も、ひとりの生徒でした」

●クラブ活動について

中学・高校と野球一筋でやってきました。もちろん部活も野球部です。

この写真の当時は甲子園にでるといよりも、苦しい練習をやってきた仲間たちと少しでも長く野球をやっていたという気持ちが強く、それでとにかく勝ち残ることが条件でしたよね。しかし、それも結局3回戦で終わりましたが。

高校最後の夏の県予選での1枚です。
明石市営球場でたまたまヒットを打った時に、来られてた父兄の方から後でもらいました。
今では貴重な一枚です。



●子どもたちに一言

野球漬けといってもいいような毎日でしたが、いろいろなシーンが今でも脳裏に焼き付いています。皆さんも、何か夢になるものを見つけて欲しいです。情熱を持って向かっていけるものがあれば、努力する過程で沢山の宝物に出会えます。たとえそれが良い結果につながらなくても、本気でやればやるほど得るものは大きいです。



1975年8月17日

山下 次郎 教頭先生

跳んです！体も心も

今の私から見るとこの写真は奇跡の一枚にしか見えません。この頃から比べると体は重くなりましたが、この時のエネルギーは今も残っています。まだまだ若い人達には負けません。これからも前向きダッシュで頑張っていくつもりです。



2006年7月6日

小島 花子 先生

夏ノ暑サニモ負ケズ

事情により、顔は写っていませんが、手前から3人目が高校時代の私です。7月の部活応援演奏での1コマです。とにかく暑かったけれどこれが最後の演奏会となった印象深い一枚です。



1998年9月22日

横田 佳代 先生

自転車片道13km

部活（バスケット部）の写真が1枚も見つからず、なぜかこの写真になりました。家から学校まで片道約13kmを毎日通っていました。雨の日も風の日も。おかげで忍耐力と根性はついたのではと思います。